

第2回 外国人女性支援 研修会

日時

2016年2月10日(水)
13:30～16:30

場所

静岡県男女共同参画センター
あざれあ 第3会議室

静岡市駿河区馬淵 1-17-1 JR 静岡駅から徒歩9分

問い合わせ・申し込み (公財) 静岡県国際交流協会 info@sir.or.jp
TEL 054-202-3411 FAX 054-202-0932

外国人女性の DV 被害支援に関する実態調査および支援者養成プログラム構築事業

ふじのくに地域・大学コンソーシアムの助成を受けて、静岡県内の外国人女性 DV 被害の相談・支援の状況を調査。関係機関の連絡会議を開始。支援者養成研修も開催。

研究代表者：白井千晶（静岡大学） 共同研究者：高畑幸（静岡県立大学）

連携機関：静岡県、（公財）静岡県国際交流協会、NPO 法人男女共同参画フォーラムしずおか、NPO 法人 SAFETY FIRST 静岡

石原バージ氏

フィリピン人移住者センター（FMC）代表。日本人を夫に持つフィリピン人女性たちの人権と社会福祉の向上を目指して 1997 年に FILIPINA CIRCLE FOR ADVANCERMENT AND PROGRESS AICHI を設立。2000 年にフィリピン人移住者センターへ。問題を抱えるフィリピン人住民の相談対応、協同、エンパワメントに取り組む。2014 年名古屋 NGO センターよりステファニー・レナト賞受賞。

2015 年 2 月に第 1 回研修会を実施（静岡大学白井研究室主催）、外国人が DV 被害や妊娠で窮地に立たされたとき、外国人ならではの複合的な課題を検討した。以来、関係機関の連絡会議を継続、助成金を得て調査研究も開始した。第 2 回研修会では、研究チームの結果を報告し課題を皆で検討するとともに、相談・支援や行政との連携で先駆的試みをしている石原バージ氏の講演から手がかりを得たい。

参加費

無料

対象

女性支援・外国人支援に関わる方（行政、教育研究者、県外の方も歓迎）

主催

（公財）静岡県国際交流協会

共催

静岡大学 白井研究室

プログラム

静岡県外国人女性 DV 被害者の相談・支援に関する現状について：調査結果報告からみえる課題と提言
白井千晶（静岡大学）

外国人女性 DV 被害者の相談・支援に関する関係機関会議、専門研修会：報告・提言
高畑幸氏（静岡県立大学）

フィリピン人移住者センターの取り組みについて

石原バージ氏（FMC/愛知県）